

JIS

製品の幾何特性仕様（GPS） —
表面性状：三次元 —
第 6 部：表面性状測定方法の分類

JIS B 0681-6 : 2014

(ISO 25178-6 : 2010)

(JSA)

平成 26 年 7 月 22 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 構成表

	氏名	所属
(部会長)	稲 葉 敦	工学院大学
(委員)	伊 藤 弘	公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター
	大 橋 守	一般社団法人日本鉄鋼連盟
	金 丸 淳 子	公益財団法人共用品推進機構
	河 村 真紀子	主婦連合会
	窪 塚 孝 夫	公益社団法人自動車技術会
	高 久 昇	一般財団法人日本規格協会
	田 中 護 史	一般財団法人日本船舶技術研究協会
	土 肥 義 治	公益財団法人高輝度光科学研究センター
	中 西 英 夫	一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会
	野 口 祐 子	グーグル株式会社
	長谷川 英 一	一般社団法人電子情報技術産業協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 26.7.22

官 報 公 示：平成 26.7.22

原 案 作 成 者：一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 稲葉 敦)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文.....	1
1 適用範囲.....	1
2 引用規格.....	1
3 用語及び定義.....	2
4 分類体系.....	6
附属書 A (参考) 測定学上の制限.....	9
附属書 B (参考) GPS マトリックスモデルとの関係.....	10
解 説.....	13

まえがき

この規格は、工業標準化法第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

JIS B 0681 の規格群には、次に示す部編成がある。

JIS B 0681-2 第 2 部：用語、定義及び表面性状のパラメータ（予定）

JIS B 0681-3 第 3 部：仕様オペレータ（予定）

JIS B 0681-6 第 6 部：表面性状測定方法の分類

製品の幾何特性仕様 (GPS) — 表面性状 : 三次元 —

第 6 部 : 表面性状測定方法の分類

Geometrical product specifications (GPS)—Surface texture: Areal— Part 6: Classification of methods for measuring surface texture

序文

この規格は、2010年に第1版として発行されたISO 25178-6を基に、技術的内容及び構成を変更することなく作成した日本工業規格である。

なお、この規格で点線の下線を施してある参考事項は、対応国際規格にはない事項である。

この規格は、製品の幾何特性仕様 (GPS) の一つで、GPS規格に属し (ISO/TR 14638 [2])、粗さ曲線、うねり曲線、断面曲線及び三次元の表面性状の規格チェーンのリンク番号5に関係する。

この規格と他のGPS規格との関連についての詳細は、附属書Bを参照。

この規格は、主に表面性状の測定に使用する方法の分類体系について規定する。この分類は、各種の方法の選択及び理解の助けに成り得る。また、どの測定方法が、三次元表面性状の測定に適用できるのかの助けにも成り得る。ここで分類体系は可能な限り一般的になることを目指している。しかし、分類中の単一方法に明瞭に一致しない測定機器も存在することもある。

1 適用範囲

この規格は、主に表面性状の測定に使用する方法の分類体系について規定する。測定方法は、三つの分類を定義して、分類間の関係を説明し、かつ、具体的な方法を簡潔に規定する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 25178-6:2010, Geometrical product specifications (GPS)—Surface texture: Areal—Part 6: Classification of methods for measuring surface texture (IDT)

なお、対応の程度を表す記号“IDT”は、ISO/IEC Guide 21-1に基づき、“一致している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、西暦年を付記してあるものは、記載の年の版を適用し、その後の改正版 (追補を含む) は適用しない。西暦年の付記がない引用規格は、その最新版 (追補を含む) を適用する。

JIS B 0601 製品の幾何特性仕様 (GPS) — 表面性状 : 輪郭曲線方式 — 用語、定義及び表面性状パラメータ

注記 対応国際規格 : ISO 4287:1997, Geometrical Product Specifications (GPS)—Surface texture: Profile method—Terms, definitions and surface texture parameters (IDT)